



RI 会長テーマ

会 報

クラブ会長テーマ

ロータリーの第2世紀の第1章を書こう！



2005-9-14 第 7 1 3 回例会 NO. 16-10 2005-9-21 発行

◎司会 SAA委員会 山川 哲弥

◎点鐘 会長 北村 幸彦

◎ロータリーソング『我らの生業』
ソングリーダー 吉澤 洋景

◎お客様紹介 会長 北村 幸彦

・多摩東グループガバナー補佐	福井 衛 様
・地区副幹事	中野 陽一 様
・多摩東グループ幹事	三浦 康正 様
・東京多摩RC	水野 晴行 様
・東京多摩RC	柴 保 様

◎会務報告 会長 北村 幸彦

1. 9月1日に開催された15周年記念事業は、皆様の御協力により大成功にて終了しました。改めて感謝します。今後は記念誌の発行、少年少女合唱団の維持運営に引き続きご協力をお願いします。

2. 9月4、5日、親睦旅行で「愛、地球博」に行きロータリー館「友愛の家」にて移動例会を開催しました。ロータリー100周年を記念して建てられたもので、大変記念すべき例会となりました。

3. 15周年記念としてのR財団寄付を会員各個人名義と致しました。1人当たり2400円ほどになりますので、会員1人100ドルまでの寄付を引き続きお願いします。

4. 例会後、第4回定例理事会を開催します。

◎幹事報告 幹事 篠崎 一雄

配布の案内：ロータリーの友、ガバナー月信、恵比寿RC記念フォーラム、調布むらさきRC例会変更
回覧の案内：ローテックスの山中いずみさんと和気真菜さんのお便り、ロータリーの友事務所移転のお知らせ。

◎ご挨拶 多摩東グループガバナー補佐 福井 衛様

15周年記念事業は大変素晴らしい式典でした。ロタキッドクラブ（少年少女合唱団）に感動しました。

地区副幹事 中野陽一様

合唱団の設立と演奏に感銘を受けました。組織の運営は大変ですが期待しています。

グループ幹事 三浦康正様

歌う子供たちの姿に感動しました。大きく成長すること祈っています。地区行事への参加、お願いします。

[委員会報告]

◎出席報告 出席委員会 田島真由美

会員総数	42名
出席義務者数	41名(出席免除者1名)
出席者数	30名
欠席者数	11名(事前MU0名)
出席率	73.17%

補填MU：赤尾 恭雄 9/7 地区職業奉仕委員会
小城 章員 9/13 飛火野RC
萩生田政由、杉田 誠、津守 弘範(以上 9/14 理事会)
藤原 正範、藤本 古文、高木 淳光、
高野 範城、小早川典克、(以上 9/8 多摩東G野球大会)

8/24 最終訂正出席率 82.93%
9/1 最終訂正出席率 92.68%

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会 藤本 古文

東京多摩RC 水野 晴行 様
母の葬儀に際して皆様のご厚情深く感謝申し上げます。

東京多摩RC 柴 保 様
先日の野球大会本当に楽しいひと時でした。ありがとうございました。

北村 幸彦 本日はガバナー補佐、地区副幹事、グループ幹事にはご苦勞様です。クラブ協議会宜しく申し上げます。

篠崎 一雄 福井ガバナー補佐、中野地区副幹事、三浦康正グループ幹事の皆様、残暑の中ようこそいらっしやいました。クラブ協議会を宜しく願います。

赤尾 恭雄 福井ガバナー補佐、中野地区副幹事、三浦康正グループ幹事クラブ協議会へようこそ宜しく願います。

伊澤ケイ子 福井様、中野様、三浦様、ようこそ。ご苦

事務局 〒206-0033 多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号 Tel 042-372-6463 Fax 042-372-6491 E-mail tamagrc@cello.ocn.ne.jp

会長：北村幸彦 幹事：篠崎一雄 会報委員長：宮本誠 副委員長：高木淳光 例会場 京王プラザホテル多摩

委員：大松誠二・萩生田政由・伊澤ケイ子・澄川昇・由井真司 例会日 毎週水曜日12:30 月最終例会18:30

労様です。

菊池 敏 今日も暑いですね。名古屋も楽しかったけど雨で疲れましたね。

津守 弘範 先週の移動例会如何でしたか？

萩生田政由 お客様ようこそ！秋はまだまだ先かな。
ああ～！

山川 哲弥 愛・地球博出席できず、残念。又次回を期して

根本 泰守 セブンティーンの誕生日過ぎました。パリからの誘惑もあり、これからの思春期どう過ごすか？

藤本 古文 まだまだ残暑が厳しいですね。

本日の合計¥26,000 (累計¥349,003)

(水野様のお礼を含みます。)

◎その他委員会報告

*15周年について 実行委員長 宮本 誠
会員全員の熱いご協力に改めて感謝いたします。村野 P
ガバナーにもお褒めの言葉を頂きました。

【第3回クラブ協議会】

議長：会長 北村 幸彦 進行：幹事 篠崎 一雄
15周年記念事業多摩グリーンロタキッドクラブ「心の
詩・少年少女合唱団」設立に伴い、
テーマ《青少年の健全育成にむけて、ロータリーは青少年といかにかかわるか》
15周年記念事業実行委員長
宮本 誠



1. 基本姿勢

- ・子供たちに真・善・美をぶつけよう。
- ・まだみずみずしい心に、大人の善意と信頼を見せよう。
- ・人の心に響きあい、共に喜び、共に感動する自分の心を知ろう。
- ・言葉でなく行動で、奉仕の心を育てよう。
- ・三つ子の魂百まで一合唱によって身体に感じる喜びを！
- ・8歳から14歳までロタキッドクラブが最適。

2. 問題点として。

これからどう維持し運営してゆくか？ ロータリークラブの単年度主義にとらわれず継続的プロジェクトとして、皆さんの共通認識としたい。

・意見 赤尾 泰雄会員

地区ガバナーはロタキッドクラブを育てたい考えだが地区としてまだ承認していない。クラブの青少年奉仕活動として、低年齢の青少年を対象としよう。特別委員会を立ち上げて運営して行こう。

・意見 大松 誠二会員

継続して行くための組織、経済的基盤は当然必要だが、私達会員が子供たちと一緒に感動し、喜び、汗を流すことがこれから必要な事、是非稽古場に来て！子供を育てることは私達も成長することになると思う。

・意見 海野 榮一会員

関岡会員の幼稚園のスタッフに迷惑をかけないように会員全員で役割分担を決めて行こう。

・まとめ 宮本 誠委員長

継続的プログラムによってクラブの文化が育つ。ロタキッドクラブはまだまだ試行錯誤を続けてゆくしかない。とりあえずロタキッド委員会を立ち上げ基金の設立、組織の明確化、基本ルールを決めたい。全会員で2人1組として年2回ほど練習に立ち会って欲しい。

<講評> ガバナー補佐 福井 衛 様



クラブの事業は地域の人々のためにも継続性が必要。地域のニーズに答えて奉仕活動を行い、行政・他団体にバトンタッチする起爆剤になって欲しい。R.I 会長賞に挑戦して下さい。

◎お礼と点鐘

会長 北村 幸彦

笑い連れ 木曾川下る 夏帽子

誠也

愛知万博、川下り、疲れたけど楽しかったね。暑かった夏も去って、今夜(9月18日)は仲秋の名月、素敵な夏の思い出は出来た？ 夏から秋へ、季節の変わり目、身体に気をつけて、お過ごしを！

(今週の会報担当 大松 誠二)